

第53回理事会・第28回評議員会 報告書

(財)おかやま環境ネットワーク

日時：2010年4月17日(土) 10:00~11:50

出席：理事会=14名(内委任7名) 評議員会=10名(内委任2名) 監事=2名

議長：理事会=青山、評議員会=奥田 議事録署名人：理事会=秋山、榎、評議員会=伊藤、檜山川

〔報告事項〕

1. 事業報告など以下の報告がありました。

- . 総合政策検討会報告：新年度事業、新公益法人制度対応、「岡山のホテル(仮)」発刊について検討しました。
- . 自然環境部会報告：第1回おかやま環境シンポジウムの振り返りと活動交流を行いました。
- . 第一回おかやま環境シンポジウム開催報告：瀬戸内海の再生問題をテーマに県内の環境活動のネットワークを促進させることを目的に開催し、66名の参加がありました。
- . 「岡山のホテル(仮称)」編集プロジェクト報告：編集状況や日程の確認、出版会社について検討しました。
- . 助成部会報告：助成活動報告会の内容、新年度募集要項、助成活動報告書集の作成について検討しました。
- . 環境家計簿委員会報告：環境家計簿モニターの実績集計と環境家計簿レポートの作成をすすめました。
- . 2009年度環境講座開催報告：専門の講師陣による環境問題の基本を学べる講座として開講し、延べ85名の参加がありました。
- . 環境講座講師打合せ会議報告：参加者増につながる改善策について検討しました。
- . 2009年度第3回テーマ別講座開催報告：『エコロジカル・フットプリント』をテーマに開催し23名の参加がありました。
- . エコファミリー講座講師打合せ会議報告：2010年度の企画概要について検討しました。
- . 諸報告：エコポイント事業とたんすケータイあつめタイの寄附結果と、住宅エコポイント事業に採択されたこと、ネットワークニュースの執筆担当確認、主要日程の確認をしました。

〔協議・承認事項〕

1. 2009年度決算、会費納入状況、監査結果について

年度末会費納入状況は、個人110、団体50、法人69、合計229会員となり、昨年より4会員増加しました。

年度末決算状況は、収入合計は予算比103.4%、前年比99.3%となり、その内会費収入が前年比95.4%と、企業会員の減少が影響しています。事業費は、運営の見直しなどにより予算比77.6%、前年比80.8%、管理費は予算比93.9%、前年比97.8%とコントロールできました。その結果、当期収支差額は62万円の黒字となり、総資産は1億1,486万円となりました。

決算および財産目録は、原案通り出席理事全員で可決し、出席評議員全員の同意が得られました。

監事より、年度末監査の結果、適法かつ正確である旨の報告があり承認されました。また、勘定科目名を「処理基準」の科目名に揃えること、事業報告に寄附や行政等の支援内容を表記するよう指摘がありました。

企業会員の減少について意見が出され、今後、長期的な政策を検討していくことを確認しました。

2. 維持会員総会資料の概要を承認し、意見等あれば4月22日までに事務局へ連絡することを確認しました。
3. 役員改選について、評議員の上甲啓一氏が所属団体の役割の変更により、加治谷悠紀子氏が一身上の都合によりそれぞれ退任の申し出があり承認されました。上甲啓一氏の後任として大山健二氏の選任を含め、役員名簿をもとに評議員16名の選任と、理事長に青山勳氏を、専務理事に榎誠司氏の選任を出席理事全員で可決しました。また、理事17名、監事2名の選任を出席評議員全員一致で可決しました。
4. 2010年度『ネットワークのつどい・報告会』について、維持会員総会、助成活動報告会、交流会の3点を併せ持つ交流企画として6月5日に開催することが承認されました。
5. 「維持会員総会規則」改正について、総会のあり方の変更に伴い改正することを全員一致で可決しました。
6. 2010年度環境講座について、受講料を無料とすることなどの参加者増につながる改善を図り実施する提案があり承認されました。
7. 2010年度エコファミリー講座について、7月24日~25日に鏡野町のとろ原キャンプ場にて実施する提案があり承認されました。
8. 新公益法人制度への対応について、「主要項目の方向性(案)」をもとに今後の検討課題が承認されました。

以上